



## 全日本一般缶工業団体連合会

## 一般缶イノベーションフォーラム2016

### 女性活躍の推進を目指し 3人の女性論者交え討論を展開

全日本一般缶工業団体連合会は平成28年7月7日、東京・港区の浜松町東京會館で「一般缶イノベーションフォーラム2016」を開催し、会員企業など119人が参加した。第1部は中小企業家同友会全国協議会事務局長の平田美穂氏が「女性活躍の可能性と今後の課題」と題し基調講演を行った。第2部はパネルディスカッション。同連合会の鳥居廣理事がコーディネーターを務め「女性活躍の場をどう広げていくか」をテーマに3人の女性パネリストが体験を通じた討論を展開した。第3部は交流パーティーを開き懇親を深めた。(司会是小西康晴運営副委員長)

第1部の基調講演で平田氏は「わが国の

人口が長期的に急減する中で、人が集まらない会社は未来はない。女性が働きやすい会社は男性も働きやすい。女性が活躍できる仕組みがあれば男性も活躍できるので、経営者はワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進し、女性の能力を引き出しやすい環境整備をしてほしい。将来に向けて発想を転換し①子育てしながらも働き続けられる②勤務時間が柔軟である③残業があまり多くない④雇用が長期的に安定している⑤



基調講演をする平田氏

### パネルディスカッション

#### テーマ 女性活躍の場を どう広げていくか

鳥居 会社での仕事内容について。

齊藤 私は千葉管理課で総務全般を受け持つ。就業規則の改定や安全衛生面では働きやすい職場環境づくりのサポートや従業員の健康管理、メンタルヘルス推進担当者としてストレスチェックや従業員の相談窓口となり休職者との連絡係や復職支援などを行っている。

鳥居 女性が活躍する上で会社が取り組んでいること。

齊藤 1点目は、職能資格制度があること。職種ごとに職能資格要件表があり、誰もが閲覧できる。また各個人もそれぞれ等級があるので、その要件表に自分の等級をあてはめると次に自分がステップアップするた



パネルディスカッションで示唆に富んだ討論を展開する

めには、どんなスキルが必要なのかが一目瞭然となる。毎年3月には通信教育強調月間を設け、全従業員に自己啓発を促している。教育訓練には費用面、時間面での援助を充実させ、完全取得までフォローしている。資格取得者には資格手当が支払われている。

2点目は、育児介護休業制度があること。その規定の整備だけでなく、休職者には面倒な手続きを会社がサポートし、休職中の書類関係におけるストレスを軽減させるようにしている。

3点目は、休みやすい職場環境づくりがあること。年次有給休暇は1時間単位で取得できる時間有給休暇制度を導入している。

4点目は、自己申告制度があること。年に1回従業員一人ひとりと、社長、会長、部門長との面接を行っている。この面接では、従業員本人の現在の目標や悩んでいることなど、様々なことをトップに伝えられる場所であり、また働き方に対して、本人とトップとの考え方のすり合わせを行い、極力本人が希望する仕事に就けるような配慮をしている制度である。

最後の5点目は、非正規社員の働き方の多様性である。女性に多いパートタイマー



満席の中で熱心に耳を傾ける参加者

鳥居 取締役としての仕事内容について。朝倉 取締役の辞令を受けた時、一体取締役って何だろうと考えたが、まずはお客さんあっての会社と、取締役の名刺を出してお客さんの所を回ることに専念した。そうすることで取締役たる責任が付いてきた。お客さんから取締役なんだから、こんな缶をつくってほしいと言われたが、簡単にはできないと答えるといろんな問題をぶつけられた。当時は売上げが毎月ダウンしていて、もし会社が潰れたら自分の責任になると思い必死になって営業をした。商工会議所の会合で知り合ったコンサルタントの方に1年間、営業の仕方を教わった。営業としては注文が取れなかつたら困る。そこで国内の展示

や嘱託などの非正規社員には、かなり働きやすい会社と思われる。103万円又は130万円未満の収入制限のあるパートタイマーに関しては、年1回の昇給時に対象者全員の年間収入のシミュレーションを行う。本人の希望する働き方、時間面や収入面と会社の求める働き方とを話し合っけて契約をしている。そうすることで、本人が収入を気にすることなく、安心して扶養の範囲内で働け、また会社としても繁忙期などに調整されて休まれるリスクはなくなる。

また、非正規社員には、準社員、社員登用制度がある。

鳥居 取締役としての仕事内容について。

朝倉 取締役の辞令を受けた時、一体取締役って何だろうと考えたが、

まずはお客さんあっての会社と、

取締役の名刺を出してお客さんの所

を回ることに専念した。そうするこ

とで取締役たる責任が付いてきた。

お客さんから取締役なんだから、こ

んな缶をつくってほしいと言われた

が、簡単にはできないと答えるとい

ろんな問題をぶつけられた。当時は

- 「経営側は女性社員に対する日頃の言動に気を付けて」(平田氏)
- 「企業の環境整備と周囲の理解が大切」(齊藤氏)
- 「女性社員にも仕事がやりやすい会社組織に」(朝倉氏)

会にあれこれ出たり、国の経営革新支援を活用したりした。その後、ジェトロへ相談に行ったら東日本大震災の支援で千葉県から海外展示会への助成金が出るということを紹介された。千葉県は3・11の地震の被害があったので、旅費を含め全面的な助成をしていただいていたアメリカとドイツの展示会に出ることができた。この先も会社が何とか生き抜いていけるよう、体当たりでぶつかっていくことこそ、取締役としての私の責務だと思う。

鳥居 齊藤さん、朝倉さんの話も含めて、女性の活躍についてお話しください。

平田 齊藤さんの事例から言えることは、女性社員がただ単に与えられた仕事だけでなく、いろんな部門の改善提案などを出すモチベーションをいかに持てるようにするかが経営者にとっての大きな鍵だと思う。

朝倉さんのお話からは、いわゆる経営部門の女性という立場なので一般社員とは違う見方となる。合理的に短期にしっかりと間違いない仕事を仕上げるための配役は、実は女性には結構でき得る存在でもある。経営に携わる方、管理部門や現場のトップの皆さんがそういう能力を引き出せるような思いを持つかどうかで、ずいぶん社内の雰

囲気が変わってくる。自身の経験上から、女性を生かせる企業は業績を伸ばしている。この先、業界の未来を社員の皆さんと一緒に考え、「危機意識」と「新たな展開」が大きなキーワードになると思う。

司会 女性経営者の代表として、明和金属工業(株)の渋谷眞理子社長に感想をお聞きたい。

渋谷 代表取締役になった時から何をしたいか、分らない状態であったが、かえってそれなりに恐れることもなく突き進められた。それが女性の良いところではないかと思う。まず、会社がちょっと暗い感じがしたので、とにかく明るくしようと挨拶から始めた。それと男性は相談することが少ないと思ったので、会社案内を新しくするプロジェクトを始めた。月に1回くらいの会合を通じてみんなとのコミュニケーションを図ろうと思った。平田事務局長さんが言われたように、社員がパートナーということで、社員とともに向上していくことを始めた。(株)ヒロハの素晴らしい社内制度は、女性だけでなく男性社員にも時間の有休制度など働きやすい制度だと思った。これから女性も活躍できる会社にしていきたい。

司会 ㈱三友機械製作所の山本妙さんに、製缶機械メーカーとしての仕事の中で、今後女性がさらに活躍が期待できる場面をお聞きしたい。

山本 弊社の女性社員は、私が12年前に入社した当時4人でした。今年で倍の8人になり、社員の3割弱くらいは女性が占めるようになった。特にその中でもCADなどを扱う設計部門では、これまで女子社員がいなかったが、2人ほど増員して、非常に活躍が期待されている。製缶機械メーカーなので力仕事や、お客様の生産の稼働日ではない土日や大型連休に仕事が集まってしまう。その場合、女性社員は家庭もあるので、なかなか対応できない。(株)ヒロハマのように、男性社員がもう少し積極的に振休を使ってくれば、女性社員も休みが取りやすくなると思った。

ここで大阪製缶(株)の清水雄一郎社長から質問があった。

清水 弊社には製缶の現場に検品や検査の仕事をする女性がパートを含めて20人くらいいるが、これはチームと呼べるような女性集団になると思う。大体みんな同じような仕事をしている中で、女性のリーダーを育てていきたいと考えている。そういった前提で、女性の上に立つ女性リーダーに求められる資質というものは、どういうものがあるべきだとお考えか。

平田 まず自分自身がしっかりした考えを持てる人。次に議論ができる人であり、意見を聞ける人であり、謙虚に学べる人。

3点目は、より多くの人に理解を求め、努力ができる人ではないかと思う。

朝倉 グループの中でリーダーになりたい本人の意識が問題となる。例えば会社を向上させていくという強い意志をもって行動できることが大事である。

齊藤 やる気があつて、改善意欲があつて、人を引っ張っていきける人だと思ふ。人間関係が非常に難しいので、うまく職場を回せる人が上に立つのが望ましい。

鳥居 一般業界で女性の活躍の場を広げるには何をしたらよいか。

齊藤 企業の環境整備と周囲の理解が大切と思う。育児介護休業制度も前例がないと初めての人は休みづらいケースもあるので、従業員が長く勤められる職場風土づくりをお願いしたい。弊社では旦那さんにお子さんの育児を任せて、育児休業から復帰して

働いている女性社員がいる。製造業は男社会というイメージがあるが、その中でやる気のある人には女性だからと決めつけず、チャンスを与えていただきたい。

朝倉 弊社では、工場長の姿を横目で見ながら手づくりの仕事を感じる。だからその技術を女性にシフトするには会社の改善がかなり必要となり、そこが弊社の問題点である。女性が多ければ職場が明るくなるし、男性の方も目が輝いてくるので、ぜひ女性をたくさん入れて会社経営をしていきたい。

平田 女性を登用するとセクハラ・パワハラが結構大きい問題となる。社長、組織のリーダー、工場長の言葉はものすごく影響力がある。軽々しく、苦々しい顔で言ったりする態度は、会社の方針そのものが反映しているものと部下は受け止めてしまう。こういうことは日頃から気を付けなければ

いけない。女性の活躍の場を広げるには社内制度を設計したり、お金も時間もかかるから、このことができないとなれば、今日の成果は何もなく終わってしまう。実行できる会社にするには、何から手を付けなければいいのかを会社の中で議論していただきたい。これは女性の活躍を推進するということイコール働きやすい環境、人助けをする

鳥居 一般業界では売上げなど業績が低迷する中で、人材問題は一番重要視されていると思う。今いる従業員の中に、男女の別なく幹部に登用していく部分を改めて考え直していただきたいし、新しい社員を雇用する場合も女性を十分戦力として活躍できるようにしていただければと思う。

#### パネリスト略歴

平田美穂(ひらた みほ)氏  
中小企業家同友会全国協議会事務局長  
1959年福岡県生まれ。1983年山口大学経済学部卒。1986年中小企業家同友会全国協議会事務局入局。2005年4月から事務局次長、2012年7月から現職。2016年3月のニューヨーク国連本部で行われたCSW(女性の地位委員会)のサイドイベント(日本政府代表部とNGO共催)で、「日本の中小企業と中同協の女性活躍推進の取り組み」をテーマにスピーチした。



齊藤浩美(さいとう ひろみ)氏  
㈱ヒロハマ 千葉管理課千葉管理係長  
1998年3月大学卒業、同年4月㈱ヒロハマに入社以降、総務・管理部門の職務を担当。2013年4月千葉管理課千葉管理副係長、2015年4月から現職。安全衛生面でのサポート、育児・介護等による休職者の職場復帰支援を担当。就業規則など社内規定の作成や見直しを行うなどの仕組みづくりに取り組む。



朝倉みどり(あさくら みどり)氏  
㈱江東堂高橋製作所取締役  
1970年4月㈱江東堂高橋製作所に入社。主に事務職と販売に従事。1972年9月結婚のため退社。1992年4月再度同社に入社。1999年同社取締役に就任。働くことの魅力を感じターナルプロデューサーとして販路拡大、新商品の開発やクレーム処理に奔走。会社の生き残りをかけた活動に専心している。



#### コーディネーター略歴

鳥居 廣(とらい ひろし)氏  
全日本一般缶工業団体連合会理事  
1951年9月生まれ。1970年高校卒業後、大阪・中村商事(株)入社。1972年4月(有)鳥居製缶入社。1981年7月取締役営業部長。1996年4月代表取締役専務。2002年4月代表取締役社長。2005年5月東日本一般缶工業協同組合理事。2013年5月同組合常任理事。2015年5月同組合副理事長。2009年6月から現職。



# 連合会組織の再編問題が提起される

全日本一般缶工業団体連合会は6月3日、東京・千代田区神田佐久間町の第7東ビルで第38回定時総会を開催した。出席者は10人。池田祥三副会長の開会の辞で始まり、定村光会長が挨拶したあと、同会長が議長となり「平成27年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「平成28年度事業計画収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法の決定の件」「全日本一般缶PR活動推進協議会の件」が上程され、いずれも原案通り可決承認された。また「3組合統合化問題の件」では、東日本組合から連合会組織の再編問題が提起され、今後慎重かつ迅速に対処していくことが了承された。最後に西日本、中部、東日本の各理事長が近況報告を行ったのち、中田成一副会長が閉会の辞を述べ終了した。



総会終了後、出席者全員で記念撮影

## ◆平成28年度事業方針◆

本年度は「3組合統合化問題」に慎重かつ迅速に対処しながら、諸事業を進める。

核となるPR事業では、本連合会が開発した「オリジナルクッキー缶・浮世絵シリーズ」の積極的な活用を図る。一般缶もの知りDVD「人の技と夢が詰まった一般缶」を制作し、その完成後は小学校を中心にその活用促進に全力を尽くす。「エシカル消費」への取組では、2回目の勉強会を大阪で行う。展示会では「エコプロダクツ2016」に出展し一般缶を広くPRする。

教育情報事業では「一般缶イノベーションフォーラム2016」を開催し、「女性活躍の可能性と今後の課題」と題する基調講演と「女性活躍の場をどう広げていくか」をテーマにパネルディスカッションを行う。新年賀詞交歓会、全国流通委員会・部会協議会を例年通り開催する。「一般缶連合会ニュース」の発行や業界関連情報の提供に努めるほか、調査研究事業では、「景気動向等アンケート」及び「一般缶鉄鋼月報」を取りまとめ、業界動向の把握に努める。

# 会員組合通常総会報告

## ■東日本一般缶工業協同組合

東日本一般缶工業協同組合は平成28年5月20日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第38回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め40人。竹内雅夫常任理事の司会で進行し、志賀正人副理事長が開会を宣し、定村光理事長が挨拶した。同理事長が議長となり「平成27年度事業報告書及び決算関係書類承認の件」「平成28年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件」「平成27年度借入金残高の最高限度決定の件」「3組合統合化問題の件」が上程され、提出議案はいずれも原案通り可決承認された。広浜泰久副理事長の閉会の辞で終了した。

## ■西日本一般缶工業協同組合

西日本一般缶工業協同組合は、平成28年5月19日、大阪市北区・ANACPホテル大阪で第48回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め23名。中田成一理事長が挨拶したのち議長となり「平成27年度事業並びに決算報告書の承認の件」「平成28年度予算案並びに事業計画承認の件」「役員選任の件」が上程され、提出議案はいずれも原案通り可決承認された。

役員選任は理事1名が欠員のため、指名推選制により明和金属工業(株)代表取締役の渋谷眞理子氏が承認され、小西康晴副理事長の閉会の辞で終了した。

## ■中部製罐工業協同組合

中部製罐工業協同組合は平成28年5月24日、名古屋市中区・ローズコートホテルで第66回通常総会を開催した。出席者は委任状を含め8人。

事務局が開会を宣し、池田祥三理事長が挨拶したのち議長となり「平成27年度事業報告・収支決算報告及び剰余金処分案の件」「平成28年度事業計画案及び収支予算案の承認に関する件」「その他賛助会員新加入の件」が上程され、提出議案はいずれも原案通り可決承認された。石川浩章副理事長の閉会の辞で終了した。

全日本一般缶工業団体連合会

## エコプロダクツ2016に出展します

■平成28年12月8日(木)～10日(土)

■東京ビッグサイト東ホール全館

消費財や生産財、エネルギー、流通、各種サービスまで、あらゆる分野の企業の環境への取り組みが一堂に集まる、日本を代表する参加体験型環境総合展示会です。18回目となる今回もスチール缶リサイクル協会、全国十八リットル缶工業組合連合会と共同出展し、一般缶の優れた特性をPRします。

業界初！一般缶もの知りDVD

『人の技と夢が詰まった一般缶』が完成

全日本一般缶工業団体連合会は学校教育と連携し次代を担う子供たちに一般缶の社会的有用性を伝えていくため、東京都台東区立台東育英小学校の監修のもとで企画・制作を進めていた一般缶もの知りDVD『人の技と夢が詰まった一般缶』がこのほど完成し、平成28年7月7日に開かれた一般缶イノベーションフォーラムで披露した。小学2年の少女が夢の中で一般缶イメージキャラクターの「缶イチくん」から連合会オリジナルキャラクター「赤富士」缶のできるまでを案内してもらおうという筋書きで、メニューはプロローグ↓缶の材料とデザイン↓金属印刷の工程↓製缶の工程↓充填の

工程↓一般缶の歴史と3R↓エピソードとなっており全編で20分。また、平成28年9月初旬を目的に利用者のための「ガイドブック」を作成する。内容は一般缶に関係する専門用語、一般缶の製法・種類・特性、スチール缶の3Rの解説・データ、Q&Aなど。当初は缶ケース入り限定版を200セット、缶ケースなしの普及版を1000セットつくり、小学校の出席授業や社会科授業の副教材として、また会員企業の取引先へのPR、新入社員教育、展示会や各種イベントなどに活用してもらおうよう、普及活動を展開していく。



DVD入り缶ケース(限定版)



DVD盤面のデザイン

DVD制作の出演・協力者に感謝状

全日本一般缶工業団体連合会は平成28年7月7日に開催した一般缶イノベーションフォーラム第3部の交流パーティーで、このほど完成した一般缶もの知りDVD「人の技と夢が詰まった一般缶」に出演したユリちゃんとノンちゃん、撮影に協力した(有)アドスタッフ・大成ブリキ印刷(株)・(株)トーカン・(株)泉屋東京店に対し感謝状を贈呈した。



出演したユリちゃん(前列右側)、ノンちゃん(前列左側)と撮影協力した皆さん

東日本一般缶工業協同組合 工場見学レポート  
東京都紙器工業協同組合との相互交流の一環  
東都製缶・吉川工場の見学会を実施

東日本一般缶工業協同組合は、平成28年7月15日、埼玉県吉川市に所在する(株)東都製缶吉川工場の見学会を実施した。これは同組合が東京都紙器工業協同組合との相互交流の一環として同紙器組合の組合員を対象にしたもので当日の参加者は12人。同工場はJR武蔵野線吉川美南駅からミニバスで7つ目の停留所「土場橋」からすぐの所にある。午後3時10分、同工場の食堂で山本泰則社長から「缶の作り方」について①素材②印刷方法③つくり方の順に映像資料を交えて15分間ほどの説明があったあと、2班に分かれて製缶工場を見学した。第1班の見学中は第2班が食堂で一般缶もの知りDVD「人の技と夢が詰まった一般缶」を視聴した。見学終了後は質疑応答が行われ午後4時30分に終了した。

東日本一般缶工業協同組合は、平成28年7月15日、埼玉県吉川市に所在する(株)東都製缶吉川工場の見学会を実施した。これは同組合が東京都紙器工業協同組合との相互交流の一環として同紙器組合の組合員を対象にしたもので当日の参加者は12人。同工場はJR武蔵野線吉川美南駅からミニバスで7つ目の停留所「土場橋」からすぐの所にある。午後3時10分、同工場の食堂で山本泰則社長から「缶の作り方」について①素材②印刷方法③つくり方の順に映像資料を交えて15分間ほどの説明があったあと、2班に分かれて製缶工場を見学した。第1班の見学中は第2班が食堂で一般缶もの知りDVD「人の技と夢が詰まった一般缶」を視聴した。見学終了後は質疑応答が行われ午後4時30分に終了した。



工場見学会に参加した面々

# 「最新メキシコ事情と一般缶の可能性」をテーマに開催

東日本一般缶工業協同組合は平成28年5月20日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館

で「最新メキシコ事情と一般缶の可能性」と題する講習会を開催した。講師は日本磨棒鋼工業組合事務局長の大嶋巖氏。これは、一般缶の国内需要が著しく縮小している現状を踏まえ、平成27年10月に大筋合意された環太平洋パートナーシップ（TPP）協定による関税撤廃等を最大限に活用した市場開拓の可能性が期待されている中で同組合の活路開拓委員会が企画したもの。大嶋氏は在メキシコ日本大使館の資料に基づきメキシコの経済・社会、日墨関係を中心に説明した。自身の

長期にわたるメキシコとの関わりと体験を通して次の点を指摘した。○母系社会で家族主義○物を大切ににする民族○非常に親目的だが時間にルーズ○誕生日などに物をプレゼントする習慣がある○容器は経済性とリサイクル性からプラスチック製が好まれる○メ



メキシコについて熱く語る講師の大嶋氏



キシコ人はパッケージにあまりお金をかけない。関心事であるメキシコにおける一般缶の可能性については「メキシコでは高級なクッキー、チョコレート、コーヒーなどに一般缶が使われているが、これからもっと工夫すれば新市場の可能性があると考える。缶を輸出するというより現地に合弁会社をつくって「地産地消」の形態で進出するのが一番よい。まずはミッションを組んで現地視察を」と語った。また大嶋氏はメキシコで仕事をするにあたって5つの「あ」すなわち「①あわてず②あせらず③あてにせず④あたまにこず⑤あきらめず」を常に心がけることをアドバイスした。近い将来メキシコの店頭に一般缶商品がたくさん売られていることを期待したいと結んだ。

# 定村理事長から優良従業員8人に表彰状を授与

東日本一般缶工業協同組合は平成28年2月17日、東京・中央区の明治座「菊の間」で第36回優良従業員表彰式を開催した。来賓として関東経済産業局産業部製造産業課の梶田昌幸課長と東京都中小企業団体中央

の堀内忠専専務理事が出席し、組合員各社から推薦された優良従業員8人を表彰した。表彰式は神宮善太郎運営委員長の司会で進行。志賀正人副理事長が開会の辞を述べたあと、定村光理事長は「一般缶業界の最も景気の良かった平成2年頃の消費者は1億総中流意識と言われた。しかし、今ではその意識も薄れ、一般缶の売上げも激減している。根本的には我々一般缶に携わる企業は今の時代に合った自己変革が必要であり、受賞者の皆さんもそのことを一緒に考えて欲しい」と挨拶した。続いて同理事長から受賞者一人ひとりに表彰状と記念品が渡され、金方堂松本工業(株)の辻本絵美氏が謝辞を述べた。このあと関東経済産業局の梶田課長、東京中央会の堀内専務理事から祝辞が述べられた。鳥居廣副理事長が閉会の辞を述べ、記念撮影ののち表彰式は終了。そのあと明治座2月公演・痛快人情喜劇「おトラさん」を楽しんだ。

受賞者は以下の通り(敬称略)。

辻本絵美(金方堂松本工業(株))、松本佳見(金方堂松本工業(株))、五十嵐秀幸(金方堂松本工業(株))、宮田政行(株トーカー)、井上



表彰式会場で記念撮影

## 受賞者から寄せられた主な感想

- ◆常に向上心をもって、時代のニーズに合った「ものづくり」に日々、励んでいきたい。
- ◆「新しい商品を生み出せるよう頑張っていかなければ」と改めて考えさせられた。これからの製缶業界を担う一員として精進していきたい。
- ◆この表彰に恥じないように、一層頑張りたい。
- ◆今後どう変革していくべきかをよく考えながら業務に励みたい。

# 「エシカル」を一般缶PRの次なる展開に

全日本一般缶工業団体連合会は平成28年3月18日、東京・文京区湯島の鉄二健保会館で第1回「エシカル消費」勉強会を開催した。司会は全日本一般缶PR活動推進協議会の鳥居廣委員。

始めに同協議会の広浜泰久委員長が「本日の勉強会を機に一般缶のPRの次なる展開に活かしていきたい」と挨拶したのち、(株)デミバブリックリレーションズの瀧田理康社長から「企業PRにエシカルは不可欠な時代に」と題し講義が行われた。瀧田社長は「エシカルとは英語の ethical であり

『道徳上』『倫理的な』という意味。英語圏では「環境や社会に配慮している様子」というもっと踏み込んだ意味を持つ。広範囲な社会問題や社会的責任を一言であらわし、地球環境に配慮する「エコロジー」を起点に社会問題として貧困や児童労働、伝統や



「エシカル」の重要性を力説する瀧田社長

## 東日本一般缶工業協同組合 技術講習会レポート

### 「はじめての2次元CAD」に参加して

エヌエス金属工業(株) 山田裕人

平成28年2月16日、東京・墨田区のすみだ中小企業センターで行われた教育・組織委員会企画の技術講習会「はじめての2次元CAD」に参加しました。今回は5人が受講し、本来2時間半×2回で行われる講習内容を1回3時間に短縮したプログラムを組んでいただき、「Root Pro CAD」の無料ダウンロード版を使い進められました。

「直線」や「斜線」から始まり、「曲線」や「円」の作図を学び、ここで担当の先生から衝撃の一言「これで大体の図面は引くことができます」。基本的なことができれば、あとは応用方法の使い方です。確かに一見して難しそうな「多角形」なども細かく分けしていけば、「直線」と「曲線」の組み合わせであることが分かりました。

振り返ってみれば、難しそうだとこの先入観や食わず嫌いとはこのことかと反省しました。お陰様で講習が終わった頃には自社の製品図面の総改訂まで考えていました。ただ、受講中、先生から言われた「触れていないと忘れてしまう」という言葉は、まさにその通りだと思い、今後は教えていただいたことを反芻練習したいと思っています。

最後に、個人的にも取り組みに消極的であった「CADによる図面作成」に触れる機会をいただき、企画された委員の皆様へ感謝いたします。



パソコンを相手にCADの初歩を学ぶ

職人の再評価、地域コミュニティの維持・再生などが主なテーマとなっている」と説明し、コーヒー、カカオ、コットン、ダイヤモンドを例に具体的な問題点を指摘し、その意味づけを解説した。

さらにエシカル消費が広がっている背景には①ビジネスのグローバル化②日本の消費者意識の変化をあげ、それぞれの事例を紹介した。これから先、「エシカル」と「企業活動」と「PR」をどう結びつけていくかが重要であると力説した。

## 平成27年12月～平成28年5月までの一般缶生産出荷実績

(単位:ト)

	年月	生産	出荷		在庫
			販売	その他	
経済産業省データ	27.12	5,567 (5,520)	5,185 (5,228)	312 (360)	7,486 (7,512)
	28. 1	4,907 (4,903)	4,166 (4,796)	385 (277)	7,822 (7,433)
	2	5,297 (5,149)	4,654 (4,893)	414 (387)	8,140 (7,382)
	3	5,504 (5,310)	5,150 (5,187)	483 (515)	8,185 (7,137)
	4	5,358 (5,498)	4,920 (5,029)	485 (535)	8,330 (7,211)
連合会データ	5	5,391 (4,900)	4,861 (4,889)	447 (413)	8,529 (6,990)
	27.12	4,236 (4,079)	4,244 (4,214)		4,094 (4,101)
	28. 1	3,711 (3,491)	3,523 (3,560)		4,215 (4,025)
	2	3,656 (3,665)	3,424 (3,509)		4,337 (4,094)
	3	3,788 (3,915)	3,650 (3,938)		4,389 (4,034)
4	3,682 (3,936)	3,587 (3,859)		4,483 (4,047)	
5	3,569 (3,595)	3,424 (3,546)		4,598 (4,032)	

( )内は前年同月実績 ※経済産業省データは生産動態統計鉄鋼月報より転載

暑中お見舞  
申し上げます  
(順不同)

**全日本一般缶工業団体連合会**  
会長 定村 光  
東京都台東区台東一六一六  
第一古茂田ビル2F  
電話 〇三(五八一七)七三三八  
FAX 〇三(三三三二)九三五〇

**工又エス金属工業株式会社**  
代表取締役社長 中田則彦  
茨城県つくば市緑ヶ原四一六  
電話 〇二九(八四七)七二二〇  
FAX 〇二九(八四七)六七七九

**中川製罐株式会社**  
代表取締役 中川太郎  
東京都文京区湯島三一六一一三  
電話 〇三(三八三六)〇六九一  
FAX 〇三(三八三六)〇六九三

**江戸川製罐工業株式会社**  
代表取締役 渡邊静雄  
大阪府大阪市鶴見区今津北  
一七一一三  
電話 〇六(六九六八)六七六一  
FAX 〇六(六九六二)三二五八

**新日鐵住金株式会社**  
代表取締役社長 進藤孝生  
東京都千代田区丸の内二一六一一  
電話 〇三(六八六七)四一一一

**東日本一般缶工業協同組合**  
理事長 定村 光  
東京都台東区台東一六一六  
第一古茂田ビル2F  
電話 〇三(五八一七)七三三八  
FAX 〇三(三三三二)九三五〇

**江戸川製罐株式会社**  
代表取締役 加島 裕  
東京都江戸川区平井五一四六一九  
電話 〇三(三六一二)四一三一  
FAX 〇三(三六一七)五〇三四

**日進製缶株式会社**  
代表取締役 小黒保満  
埼玉県八潮市南後谷五〇八一二  
電話 〇四八(九三五)三五六一  
FAX 〇四八(九三二)一八四九

**奥村製罐株式会社**  
代表取締役 奥村清司  
京都府綴喜郡井手町大字多賀  
小字西松ヶ花一  
電話 〇七七四(八二)二〇七八  
FAX 〇七七四(八二)四三二四

**JFEスチール株式会社**  
代表取締役社長 柿木厚司  
東京都千代田区内幸町二一三三  
日比谷国際ビル  
電話 〇三(三五九七)四九五六  
FAX 〇三(三五九七)四五五九

**西日本一般缶工業協同組合**  
理事長 中田成一  
大阪府大阪市北区天神橋二一四一七  
千代田第一ビル  
電話 〇六(六三三三)一九七三  
FAX 〇六(六三三三)一九六七

**金方堂松本工業株式会社**  
代表取締役社長 竹内雅夫  
東京都台東区東上野一三二八一一二  
電話 〇三(三八三二)一九九九  
FAX 〇三(三八三二)七二四一

**水戸部製缶株式会社**  
代表取締役社長 水戸部伸寿  
東京都千代田区神田和泉町  
一一三一  
電話 〇三(三八六六)一一六六  
FAX 〇三(三八六六)二三八八

**下宮金属工業株式会社**  
代表取締役 下宮正裕  
大阪府堺市堺区南島町三一三三一  
電話 〇七二(二二三)八一二〇  
FAX 〇七二(二二三)八一四〇

**東洋鋼板株式会社**  
代表取締役社長 隅田博彦  
東京都千代田区四番町二一一二  
電話 〇三(五二一一)六二一一  
FAX 〇三(五二一一)〇一八一

**中部製罐工業協同組合**  
理事長 池田祥三  
愛知県瀬戸市安戸町一三一八  
電話 〇五六(八四四)四八五八  
FAX 〇五六(八四四)四八五八

**株式会社神宮製作所**  
代表取締役 神宮善太郎  
千葉県野田市上三ヶ尾二六一  
電話 〇四(七二五)一二六一  
FAX 〇四(七二五)三六三七

**平和製罐株式会社**  
代表取締役 中田成一  
大阪府大阪市中央区道修町一五一一八  
朝日生命道修町ビル7階  
電話 〇六(六三三三)二二八八  
FAX 〇六(六三三三)二二八九

**新高垣製缶株式会社**  
代表取締役 高垣悦夫  
奈良県天理市永原町五五  
電話 〇七四(三六七)三三三一  
FAX 〇七四(三六七)三三三一

**全日本金属印刷工業協同組合連合会**  
会長 中田正和  
東京都墨田区業平一一二一六  
本所ビル二階  
電話 〇三(三六二六)二四一一  
FAX 〇三(三六二六)二五〇二

**寺島製缶工業株式会社**  
代表取締役 定村 光  
東京都葛飾区立石二二二五一一  
電話 〇三(三六九三)〇八四一  
FAX 〇三(三六九四)七七五九

**杉浦製罐株式会社**  
代表取締役 杉浦由記夫  
茨城県守谷市百合ヶ丘二一四八〇七  
電話 〇二九(七七四八)二五五一  
FAX 〇二九(七七四八)二五五二

**大阪製罐株式会社**  
代表取締役社長 清水雄一郎  
大阪府東大阪市岩田町二一三一一八  
電話 〇六(六七二二)五五四五  
FAX 〇六(六七二二)三四七〇

**善友金属株式会社**  
代表取締役社長 砂川秀樹  
大阪府大阪市淀川区加島  
四一〇一四四  
電話 〇六(六三〇九)四〇三一  
FAX 〇六(六三〇一)二一〇〇

**東京都鉄力地金商業協同組合**  
理事長 高野康弘  
東京都中央区日本橋大伝馬町一七  
電話 〇三(三六六三)八三五七  
FAX 〇三(三六六三)八三五八

**株式会社ヒロハマ**  
代表取締役社長 本多三郎  
東京都墨田区石原二二二八一一一  
電話 〇三(三六二五)一六八〇  
FAX 〇三(三六二五)一六八八

**東邦金属工業株式会社**  
代表取締役 澤田武史  
東京都江戸川区松島四一三七一六  
電話 〇三(三六五四)八九一一  
FAX 〇三(三六五四)七三四八

**生野金属株式會社**  
代表取締役 小西康晴  
大阪府高石市高砂三一二四  
電話 〇七二(二六八)〇七七七  
FAX 〇七二(二六八)〇七八二

**光工業株式会社**  
代表取締役 吉田富美男  
広島県東広島市志和町冠一六五一二  
電話 〇八二(四三三)五四〇一  
FAX 〇八二(四三三)五四五三

暑中お見舞  
申し上げます  
(順不同)

**株式会社ライトハウス**  
金属工場  
代表取締役 岩橋 徹  
大阪府大阪市鶴見区今津中  
電話 〇六(六九六三)〇四四一  
FAX 〇六(六九六八)二二九八

**スチールリーフ株式会社**  
代表取締役社長 茂木孝之  
東京都葛飾区亀有五一四八―一五  
電話 〇三(三六二〇)八〇三〇  
FAX 〇三(三六二〇)八〇六〇

**二橋プリント株式会社**  
代表取締役 二橋英之  
埼玉県三郷市彦川戸一―三八―六  
電話 〇四八(九五三)二三六一  
FAX 〇四八(九五三)五四二一

**株式会社井上博商店**  
代表取締役社長 井上紀人  
大阪府大阪市住吉区万代東  
電話 〇六(六六九)一一二五  
FAX 〇六(六六九)一一二七

**日西製罐株式会社**  
代表取締役 矢谷満里子  
大阪府大東市御領三一五―二〇  
電話 〇七二(八七四)〇九七一  
FAX 〇七二(八七五)四二五二

**日東製罐株式会社**  
代表取締役社長 安藤宏行  
愛知県岡崎市宮地町字郷東三九  
電話 〇五六四(五一)一五六一  
FAX 〇五六四(五一)一五六三

**エイコー株式会社**  
代表取締役社長 菊井 治  
埼玉県草加市苗塚町五七七  
電話 〇四八(九二二)八三七三  
FAX 〇四八(九二二)八三七五

**株式会社城北鋳力印刷工業所**  
代表取締役 竹腰忠臣  
千葉県野田市木間ヶ瀬二五〇―一―  
電話 〇四七(一九八)二六一一  
FAX 〇四七(一九八)二七七九

**是松鋼商株式会社**  
代表取締役社長 是松一郎  
大阪府東大阪市楠根二―六―三  
電話 〇六(六七四八)二三六一  
FAX 〇六(六七四六)〇四〇〇

**三国金属工業株式会社**  
代表取締役 辻 巨彦  
大阪府豊中市豊南町西四―七―二〇  
電話 〇六(六三三三)〇二五一  
FAX 〇六(六三三四)〇二五五

**高野興業株式会社**  
代表取締役 高野康弘  
東京都墨田区本所一―二―三  
電話 〇三(三六二三)一六六六  
FAX 〇三(三六二二)六二六四

**株式会社MOBY**  
代表取締役社長 清野泰樹  
千葉県市川市塩浜一―一―四  
電話 〇四七(三〇六)〇二一〇  
FAX 〇四七(三〇六)〇二一九

**株式会社江連金属印刷所**  
代表取締役 江連 一  
千葉県松戸市上本郷八―一  
電話 〇四七(三六二)〇一三五  
FAX 〇四七(三六二)八七一五

**三幸商事株式会社**  
代表取締役社長 武田有広  
大阪府大阪市西区北堀江  
電話 〇六(六五四)九三三一  
FAX 〇六(六五四)三五八八

**明和金属工業株式会社**  
代表取締役 渋谷眞理子  
大阪府高石市取石七―五―一六  
電話 〇七二(二七四)一二〇一  
FAX 〇七二(二七二)六三六五

**富安株式会社**  
代表取締役社長 田川正之  
東京都墨田区太平四―五―一五  
電話 〇三(五六一一)七七七〇  
FAX 〇三(五六一一)七七六〇

**大成ブリキ印刷株式会社**  
代表取締役 中田正和  
茨城県稲敷郡河内町長竿富田四四六二  
電話 〇二九(七八六)二二〇一  
FAX 〇二九(七八六)二四二〇

**新里機工株式会社**  
代表取締役 金澤幸一  
埼玉県川口市東領家四―七―一  
電話 〇四八(二九一)九〇九七  
FAX 〇四八(二九一)九〇九八

**日東金属工業株式会社**  
代表取締役 大久保 八城  
大阪府八尾市太田七―一―六  
電話 〇七二(九四九)六七一一  
FAX 〇七二(九四九)六七五九

**山雄製缶工業株式会社**  
代表取締役 山本浩之  
大阪府大阪市北区大淀中  
電話 〇六(六四五)五一四一  
FAX 〇六(六四五)〇八二一

**中村商事株式会社**  
代表取締役 中村 定  
東京都千代田区神田和泉町一―七―一  
電話 〇三(五六八七)五九一一  
FAX 〇三(五六八七)六一五五

**東都金属印刷株式会社**  
代表取締役 菅谷誠一  
千葉県船橋市小野田町一五二―三  
電話 〇四七(四五七)五四六一  
FAX 〇四七(四五七)七二三八

**株式会社N・P・W技研**  
代表取締役社長 山本健士  
三重県伊勢市佐八町八九四  
電話 〇五九六(三九九)一一三三  
FAX 〇五九六(三九九)一一三六

**西部容器株式会社**  
代表取締役社長 川島大吾  
大阪府摂津市別府二―三―一八  
電話 〇六(六三四九)一六五一  
FAX 〇六(六三四九)七二二八

**有限会社山野初製缶所**  
代表取締役 木下光美  
大阪府八尾市太田七―一―〇  
電話 〇七二(九四八)〇五五八  
FAX 〇七二(九四八)二八五五

**明邦鋼業株式会社**  
代表取締役社長 窪島孝行  
埼玉県越谷市新川町一―一四―五  
電話 〇四八(九八七)〇七〇一  
FAX 〇四八(九八七)〇七三〇

**富安金属印刷株式会社**  
代表取締役 菊井 治  
埼玉県草加市苗塚町五七七  
電話 〇四八(九二五)一五八一  
FAX 〇四八(九二八)二六二〇

**松本金属工業株式会社**  
代表取締役 松本勝俊  
大阪府大阪市北区天満二―二―一八  
電話 〇六(六三三三)〇九四一  
FAX 〇六(六三三三)九四四九

**株式会社伊賀井商店**  
代表取締役 大岩憲正  
愛知県東海市南柴田町ハの割  
電話 〇五二(六〇三)五五九一  
FAX 〇五二(六〇三)五五九五

# 暑中お見舞 申し上げます

(順不同)

## 株式会社愛罐コーポレーション

代表取締役 桑田敬士

東京都渋谷区恵比寿南一丁目一六一  
電話 〇三(五七二〇)五五一五  
FAX 〇三(五七二〇)五五一六

## 大貫金属工業株式会社

代表取締役 大貫賢充

東京都葛飾区東新小岩五丁目一七一  
電話 〇三(三六九一)六一七九  
FAX 〇三(三六九一)六一七九

## 株式会社東京ダイス

代表取締役 藤井克政

神奈川県横浜市港北区新羽町九六四一九  
電話 〇四五(五三四)〇〇二一  
FAX 〇四五(五三四)〇〇三四

## 日本メタルプリント株式会社

代表取締役 大塚吉弘

千葉県船橋市南海神一丁目一八一  
電話 〇四七(四三五)〇〇一二  
FAX 〇四七(四三三)九七七一



### ◆東日本一般缶工業協同組合 CPSM会

平成28年4月6日千葉カントリー倶楽部梅郷コースで第60回CPSM会(理事長杯取り切り戦)を開催。参加者は18人。  
上位入賞者は次の通り。

優勝 中村匡宏氏(神宮製作所)

二位 二橋英之氏(二橋プリント) 42・45・87・19・68

三位 江連一義氏(江連金属印刷所) 45・46・91・18・73

次回は平成28年秋に行う予定。  
46・46・92・18・74

### ◆西日本一般缶工業協同組合 缶友会ゴルフ会

平成28年5月12日大阪府の池田カントリー倶楽部で、晴天の下、第147回のゴルフ会を開催した。  
上位の入賞者は次の通り。

優勝 佐藤 一氏(佐藤製缶) 37・42・6・73

二位 黒川昌隆氏(東伸金属印刷工業) 42・42・10・74

三位 小島善男氏(中村商事) 46・47・18・75

次回は平成28年10月に行う予定。

### SKT会ゴルフ会

平成28年5月26日大阪府の池田カントリー倶楽部で、第49回のゴルフ会を開催した。  
上位の入賞者は次の通り。

優勝 小林喜彦氏(生野金属) 50・45・20・75

二位 松尾幸宣氏(三国金属工業) 43・44・11・76

三位 仲由一樹氏(大日製罐) 41・51・15・77

次回は平成29年5月に行う予定。

### 組合伝言板

#### 《代表者交代》

(東日本組合特別会員)  
東洋製罐株式会社

代表取締役社長 大塚一男氏  
平成28年6月

(西日本組合員)  
善友金属株式会社  
代表取締役社長 砂川秀樹氏  
平成28年6月

佐藤製缶株式会社  
代表取締役社長 佐藤一平氏  
平成28年6月

(協力・賛助会員)  
富安株式会社  
代表取締役社長 田川正之氏  
平成28年6月

明邦銅業株式会社  
代表取締役社長 窪島孝行氏  
平成28年4月

是松鋼商株式会社  
代表取締役社長 是松一郎氏  
平成28年7月

西部容器株式会社  
代表取締役社長 川島大吾氏  
平成28年6月

(東日本組合員)  
埼玉製缶株式会社  
平成28年3月31日

(西日本組合員)  
大同容器株式会社  
平成28年3月31日

(住所変更)  
平和製罐株式会社  
〒595-0811  
大阪府泉北郡忠岡町忠岡北3-1-35  
電話(0725)22-30001  
FAX(0725)22-30006  
平成28年2月18日

### 平成28年2月から7月までの行事

#### 〔東日本一般缶工業協同組合〕

- 2/5 CPSM会会議
- 2/10 中部組合との打合せ会議
- 2/16 「はじめての2次元CAD」講習会
- 2/17 第36回優良従業員表彰式
- 3/3 CPSM会会議
- 3/11 第3回財務特別委員会
- 3/18 第4回理事会(役員会)
- 3/24 鉄二厚生年金基金解散説明会
- 3/25 事務局長協会第60回定期総会

3/25 事務局長協会創立60周年記念式典

4/6 第60回CPSM会

4/12 監事会

4/22 第1回常任理事会

4/28 東京中央会「役員・評議員合同会議」

5/19 組合士協会「第41回通常総会」

5/20 一般缶活路開拓講習会

5/31 第38回通常総会

6/13 東京中央会「第64回通常総会」

6/17 中小企業6団体「中小企業成長促進大会」

7/7 全国組合士協会連合会「第33回通常総会・組合士フォーラム2016」

7/7 第2回常任理事会

7/7 東京都紙器組合工業協同組合との一般缶工場見学会

7/21 東京都経営支援課「平成28年度団体情報連絡会」

7/22 事務局長協会企業等視察

7/22 度団体情報連絡会

7/28 スチール缶連絡協議会

2/26 研修旅行in沖縄

3/26 第10回ゴルフコンペ

平成28年8月から

平成29年1月までの行事予定

〔東日本一般缶工業協同組合〕

8/25 東日本・西日本組合との打合せ会議

9/16 第3回常任理事会

9/28 東京中央会「役員会」

9/28 東京中央会「中小企業トップセミナー」

10/13 東京中央会「会長表彰式」

11/13 事務局長協会「職員交歓会」

11/11 第61回CPSM会

12/11 忘年会

平成29年

1/20 第4回常任理事会



『沖縄研修旅行を終えて 斎場御嶽訪問・  
オリオンハッピーパーク工場見学』

三幸商事㈱ 東京支店 山崎 正道

〔南国・沖縄での充実した2日間〕  
平成28年2月26日、27日の2日間、  
一般缶友会主催による「沖縄研修旅  
行」に19社総勢22人で参加させて頂  
きました。

1日目は飛行機が天候の関係で遅  
れ、また、沖縄はプロ野球のキャンプ  
イン中とあって、道路が混雑しており、  
バタバタの一日となりました。予定し  
ていた首里城訪問は見送りとなり、那  
覇空港到着後は、沖縄料理店で昼食後、  
南城市にある、世界文化遺産の斎場御  
嶽(せーふあうたき)を訪問させて頂  
きました。

三庫理(サングーイ)の順に神聖な  
拝所を巡っていきました。参道から拝  
所までは、古い石畳の道が通っていま  
した。石畳は非常に滑りやすく特に下  
りだと何度も転びそうになりました。

拝所はいずれも鍾乳洞などの自然の  
造形を生かしたシンブルな祠のよう  
なもので人工物はほとんどなく、神聖  
な感じのする場所でした。中でも三庫  
理は、2つの大きな岩が三角形の空間  
を作っており、隙間から入ってくる光  
が何とも神秘的なものに感じられま  
した。琉球王国の神聖な土地で、我々  
一般缶業界の発展を各自お祈りし、沖  
縄一のパワースポットのご利益を期  
待しつつ、斎場御嶽を後にしました。  
バスへ戻る途中、近くの知念岬公園に  
寄り、そこから神の島と呼ばれる久高  
島(くだかじま)を一望することがで  
きました。久高島は琉球の祖アマミキ  
ヨが天から降りて最初に作ったとき  
に作られている神聖な島だそうです。その後、  
バスでホテルに向かい、一旦解散した

後、夜は懇親会が催されました。全員  
でオリオンビールや沖縄特産の泡盛  
を頂きながら、業界の現状や行く末に  
ついて語り合いました。

2日目はバスで名護市に向かい、オ  
リオンビールの製造工場・オリオンハ  
ッピーパークを訪問・工場見学させて  
頂きました。

オリオンビールは昭和32年の創業で、  
創業当初は沖縄ビールという社名で  
したが、公募で「オリオン」という名  
前がつけられたそうです。

入館して少し待機した後、アナウン  
スがあり見学者全員が集合して、女性  
のガイドさんの先導のもと、工場内を  
見学しました。

まずは、原料である麦芽・ホップを  
見せて頂きました。独特の強烈な酸つ  
ぱいにおいがありました。原料はヨーロ  
ッパ・北米・オーストラリアなどから  
輸入しているそうです。次に、仕込み  
を見せて頂きました。麦芽を仕込槽に  
入れ、加熱し糖化した麦汁を作り、そ  
れをろ過して煮沸釜に移し、ホップを  
加えて冷却し、発酵タンクに送られま  
す。釜についている窓からドロドロに  
なった麦汁が見え、ニワトリのエサの  
ようなにおいがありました。発酵タンク

では冷却された麦汁に酵母を加えて  
発酵させます。オリオンビールの酵母  
は、酵母番号を工場のある名護市にち  
なんで、「75-0140(なご)お(しん)」  
としているそうです。

発酵させたビールは貯酒タンクに貯  
蔵され、約十数日間、時間をかけてじ  
つくりと熟成させます。その後、ろ過  
工程で熟成されたビールから酵母と  
余分なタンパク質を取り除き、琥珀色  
の清澄なビールが出来上がります。

出来上がったビールは容器に詰めら  
れます。残念ながらこの充填工程は当  
日は機械整備のためラインが止まっ  
ており、充填されていく様子を見るこ  
とが出来ませんでした。

ガイドさんの話やビデオによると、充  
填はそれぞれビン詰め、缶詰め、たる  
詰めがあり、ビン詰めは毎分320本、  
缶詰めは毎分1200缶、たる詰めは  
毎分12本のスピードで詰めているそ  
うです。缶詰め用の缶はアルミがメイ  
ンですが一部スチールもあるとのこ  
とで、九州から調達しているそうです。  
最後に最終検査を経て、合格した製品  
が出荷されます。オリオンビールは  
88%が沖縄など国内消費で、残りは台  
湾などに輸出しているそうです。

工場見学終了後、建物内のビール園「やんばるの森」で出来たてのビールを試飲させて頂きました。ここまでの道中、バスの中でアルミ缶入りのオリオンビールも頂いていましたが、出来たてのビールはより風味があり、大変美味しく頂きました。つまみとしてオリオンビールを作るときに出来る酵母を使っている「オリオンピアンツ」も頂きました。ほんのりとビールの味がするナッツで、ビールがいつそう進みました。「やんばるの森」はレストランも兼ねており、美味しい料理を頂きながら、午前中から宴会モードとなりました。また、土産物屋さんも充実しており、泡盛やちんすこうなどのお土産を各自購入しました。

その後、バスにてジンベイザメで有名な美ら海水族館に行き、昼食のバイキングで美味しい沖縄料理を頂いた後、美ら海水族館を各自鑑賞しました。その後バスで那覇空港に戻り、あつという間の2日間が終了しました。

私は今回初めて一般缶友会の研修旅行に参加させて頂きましたが、この沖縄研修旅行はスチールに関わるものが見聞が少なかつたのは残念でしたが、とても爽りのある研修でした。

一般缶友会はある企業とある企業の1対1の関係だけではなく、参加されている全ての方が有機的に結びついており、それぞれの所属する分野を超えて、一般缶業界全体を良くしていくという意志を感じました。

日常の業務や懇親会などでは、どうしても取引のある企業同士の挨拶・交渉の場で終わってしまう傾向がある中で、一般缶友会の場合は、参加者がそれぞれメンバーとして全員に絡みあうことが出来ています。私も今回の研修旅行で参加者のほぼ全員とお話しする機会があり、それぞれの参加者の方の多様な状況のお話や業界に関するご意見を拝聴することができ、大きな財産となりました。また、一般缶業界が少子高齢化などの要因でシュリンクし、年々厳しくなっていく中では、個々の企業が個別で動くよりも、一般缶友会のようにやはり一般缶に関わる企業が一丸となって考え、意見をまとめて行動し、一般缶を後世に残していくことが非常に重要だと感じました。

最後になりましたが、この度大変充実した沖縄視察研修旅行を企画してくださりました幹事の皆様、様々なご

手配をしてくださりました方々に深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



沖縄研修旅行に参加した皆さん

東日本一般缶工業協同組合

一般缶友会ゴルフコンペ

平成28年3月26日 六甲ヒルズゴルフクラブで一般缶友会ゴルフコンペを開催。参加者は18人。上位入賞者は次の通り。

- 優勝 小黒 保満氏（日進製缶）  
40・45・85・12・73
- 二位 水戸部 伸寿氏（水戸部製缶）  
45・50・95・20・4・74・6
- 三位 二橋 英之氏（二橋プリント）  
53・50・103・27・6・75・4